

■平成 22 年度総括報告

◆全般報告

前年度に発生した諸問題と、2954 万円の赤字決算という過去に経験したことのない落ち込みを反省し、平成 22 年度は、組織・人事を刷新して臨み、「信頼の回復」と「業績の回復」に注力して参りました。しかしながら、長引く不況を背景にほとんどの事業において業績の回復は果たせず、対事業予算比で 85.5%（4 億 8626 万円）にとどまりました。

一方、事業収入が見込めない状況にあって、一般管理費を含むコスト削減に努めました。特に人件費において、昨年度に対して内部役員をはじめとする退職者の補充は行わず基本的に内部で分担し、全職員が賞与を返上して臨みました。

結果として全体収支差額は 100.8 万円（対予算+232.8 万円）となり、2 年ぶりの黒字になりました。

◆重点施策等に関する報告

●新公益法人制度改革への取り組み：

公益社団法人認定を目指し、コンサルティング会社の指導を受けながら基本調査～申請書類、資料の準備を進めて参りました。定款変更に伴う諸々の手続きを経て、平成 23 年 1 月 20 日の臨時総会において定款変更案が特別決議にて承認可決され、3 月 7 日、内閣府に対し電子申請を完了、受理されました。この後、内閣府からの指摘に対応し、審査～承認までは最短で 4 カ月程度を要する見込みです。

●新JAGAT大会：

昨年度の方針において、開催時期とともに会場も再考することとし、具体的には、会場を JR 品川駅に隣接した東京コンファレンスセンター・品川に変え、マーケティング及びクロスメディアの二つの分科会を設け、参加費を安くする、などいくつかの事案を変更しました。

結果的に有料参加者 88 社 128 人と、前年実績 117 人を上回る参加者を得ることができ、旧来との比較アンケートにおいても概ね高評価をいただきました。

●JUMP東北、JUMP中・四国の実施：

地域会員との集い JUMP は、昨年度実施の近畿地区、中部地区に加え、東北地区および中・四国地区にて、各県工組・地区協議会の協力のもとほぼ計画通りに実施できました。

JUMP 東北 平成 22 年 8 月 27 日 「印刷の力——心に響く品質」

JUMP 中・四国 平成 22 年 10 月 21 日 「クロスメディアが地域を動かす——夢から現実へ」

JUMP 近畿 平成 22 年 11 月 5 日 「営業価値の再構築——印刷通販の伸長の意味するもの」

JUMP 中部 平成 23 年 1 月 21 日 「「夢」が企業を進化させる！」

実施した地域では当初の目標参加人数をクリアしましたが、地域ごとの諸事情による参加費の変動などがあり、かつ企画推進メンバーの思いをそれぞれ反映して、バラエティーに富んだ内容となりました。今後、企画推進メンバーとの密なコンタクト、地区会員のコラボレーションの推進と共に、地方セミナー、入会促進、資格取得など JAGAT 事業と有機的に結びつける方策も進めて参ります。

●資格事務局の刷新：

3 つの資格を司る資格事務局の、企画力アップと事務局機能の強化をすべく組織・人事の刷新を行いました。5 月より新事務局長を据え、受験促進、有資格者の活性化、周辺団体との交流などを図って参りました。新たな試みとして、各地印刷工業組合の協力、連携のもと試験会場を設置（北海道、宮城、島根、福岡）し、受験者の利便性向上と同時に受験者増への施策を図りました。

今年度は他部門とのさらなる連携のもと、それぞれの資格が抱える課題に取り組んでいく所存です。

●印刷・メディア検定の準備とテキスト作り：

テキスト、PR、協力団体、試験の仕組み、問題作成等を総合的に進めるためのプロジェクトを 6 月に結成し、これまで検討されてきたコンセプトや状況の確認、関係者へのヒアリング等を行い、今後の進め方について検討しました。

その結果、事業として成立させるという構想・計画が希薄であると判断せざるを得ず、これまでのプロジェクトは、準備委員会を含めゼロリセットし、資格化・検定試験については先送りとし、まずはメディアに関する基本図書制作を進めることを決定しました。メディアという印刷の枠を超えた広い分野を扱い、検定試験を視野に入れて広く一般にまで訴求する必要から、JAGAT 内部で制作すべきではなく、外部出版社での発行を目指していますが、出版不況と相まって難航しているのが現状です。

●『プリバリ印』のチャレンジ：

平成 21 年 3 月に創刊以来、JAGAT の新しい顔を標榜して顧客業界や団体に重点を置き、印刷業界との橋渡しを目指すというコンセプトで各種プロモーションを展開して参りましたが、目標購読数には至っておりません。22 年度は、読者対象を印刷業界に従事する方々とし、編集方針を軌道修正し特集記事も展開してきましたが、当初のイメージをなかなか払拭しきれていないのが現状です。23 年度は印刷ビジネスを牽引する方々への“印刷応援団”としてのコンセプトを、会員をはじめとする印刷業界に広く訴え、購読部数増と広告やその他事業への波及効果も含めて事業推進する必要があります。

●その他各事業総括、報告

*次頁以降の各部門報告をご参照下さい。

■研究調査部

◆研究調査部全体報告

- ・印刷およびデジタルメディアにまたがる情報発信分野、さらに関連業界の市場、動向、技術、経営に関する情報を、各種統計資料はじめ幅広く収集、分析、加工し、ホームページや『JAGAT info』、『印刷白書』、各研究会活動などを通じて情報提供した。
- ・従来からの調査研究、情報発信活動以外に印刷の周辺業界とのコンタクトを強化し、事業領域を拡大してきた。同時に、研究会会員のステイタス向上と従来事業のグレードアップを図った。

◆研究会事業

●テキスト&グラフィックス研究会（TG研）

電子書籍などトレンドを的確にキャッチし、最先端の情報を発信したことにより、有料参加者の獲得ができた。各団体とのコラボレーションによる電子書籍セミナーは名実共にこれからの看板になると思われる。

JAGATならではの研究会らしさを打ち出し、他団体との差別化を図るべく独自ソフト（TG色管理ツール）の提供を開始した。

- ・定例ミーティングおよびテックセミナーなどは以下のとおり実施。

（定例ミーティング）

- 4月 異体字利用の拡張とUnicodeの課題
 - 4月 インキセービングの効果・品質を保証する
 - 5月 メディア制作の変遷と電子書籍・電子雑誌
 - 5月 電子書籍フォーマットの動向とEPUB
 - 6月 電子書籍時代のデジタル印刷
 - 7月 日本語組版のルールをもう一度考える
 - 7月 印刷会社から見たデジタルサイネージビジネス
 - 8月 リフロー型電子書籍フォーマットの可能性
 - 8月 RGB時代の色管理ツール
 - 9月 電子書籍におけるフォントの重要性とビューアー
 - 9月 ビジュアル指向の電子書籍ビジネス
 - 10月 インクジェットプルーフ最新事情と応用
 - 10月 DTP自動組版と電子カタログ、電子出版への応用
 - 11月 XMLコンテンツ制作の課題とEPUB変換フリーウェア
 - 11月 iPadカタログの特徴と可能性
 - 12月 フォトブック製作ビジネスのソリューション
 - 12月 デジタルサイネージを活かすためのコンテンツ制作
 - 1月 世界標準のオフセット印刷認証
 - 2月 標準時間を活用した緻密な生産管理
 - 2月 2011年のグラフィック&クロスメディアを展望する
 - 3月 面測色システム「カラーブレイン」による印刷の色管理（震災のため延期）
- （テックセミナー）
- 11月 クロスメディアビジネスのヒントとは
 - 1月 LED・UV印刷方式の徹底検証

●クロスメディア研究会（CM研）

メディアにかかわる産業の幅広い情報源から、分野別にポイントになる情報を収集、整理、分析した上で提供し、印刷やメディアビジネスにおける技術の全体像と方向を示した。

定例ミーティングおよびテックセミナー、見学会を実施し、会報を発行。クロスメディア関連のトピックやセミナー、イベントなど、ホームページのメンバー限定情報ページの内容充実を図った。

会員サービス向上のため、企業の販促事例・クロスメディア事例を中心とした **Xover Night**（クロスオーバー・ナイト）シリーズを実施。夜間+低料金で外部の人脈拡充・新たな顧客層発掘を図った。

・定例ミーティング、テックセミナーおよび**Xover Night**などは以下のとおり実施。

- 4月 特別セミナー [テーマ：情報通信動向]
印刷業界視点でみるコンテンツ流通・情報通信の最新動向
～印刷会社が次世代ビジネスに乗り遅れないために～
- 4月 特別セミナー [テーマ：通販市場]
通販に学ぶメディア活用の鉄則
- 4月 研究会セミナー [テーマ：ネットマーケティング (1)]
Webマーケティング分野の基本を学ぶ
～ネットマーケティングの概況とアクセス解析について～
- 5月 研究会セミナー [テーマ：ネットマーケティング (2)]
Webサイト集客手法の基本を学ぶ ～事例から学ぶ効果的なSEOとリスティング広告～
- 5月 特別セミナー
電子出版の状況整理と無料経済の関係
～Kixプレセミナー 黒船「電子書籍ビジネス」に対するメディア再構築を考察する～
- 5月 **XoverNight #7** [テーマ：ブランド戦略]
地域企業によるブランド発信の実践
- 6月 研究会セミナー [テーマ：ネットマーケティング (3)]
成果を上げるWebの構造を理解する ～実践的なコンバージョン向上の考え方を学ぶ～
- 6月 特別セミナー
iPad、Kindle、EPUB...電子出版にまつわるフォーマット議論の先に何があるか
～Kixプレセミナー2 プロセスのデザイン、制度のデザイン、組織のデザインの考察～
- 7月 特別セミナー [テーマ：クロスメディアビジネス]
クロスメディア効果を再検証する ～Web×他メディアの組合せは有効か？～
- 7月 研究会セミナー [テーマ：Web構築 (1)]
Web構築ビジネスの知識を再確認する ～ブランディング、顧客視点、企画・提案力について～
- 7月 コアセミナー
マルチメディア放送のサービス展開と将来構想
～デジタルサイネージ、電子書籍に続く参入領域の可能性～
- 8月 **XoverNight #8** [テーマ：企業ブランディングとソーシャルメディア]
Twitterを使って展開する、企業の広報戦略
- 8月 研究会セミナー [テーマ：Web構築 (2)]
顧客が求めるアクセシビリティ・ユーザビリティ
～多様化する閲覧環境に対応できるWeb構築とは～
- 9月 研究会セミナー [テーマ：デジタルサイネージ]
クロスメディア事例から学ぶデジタルサイネージ
～インタラクティブ、リアルタイム、ネットワークからのクロスメディア～
- 11月 研究会セミナー テーマ：動画ビジネス
クロスメディア時代の動画ビジネスを知る
～国内最大級動画サイト“ニコニコ動画”と出版取次大手“日販”の事例から～
- 11月 特別セミナー [テーマ：クロスメディアビジネス]
クロスメディアビジネスのヒントとは
～クライアントの課題を解決するためのWeb、3DCG、動画、デジタルサイネージ技術～
- 11月 研究会セミナー [テーマ：電子書籍 (1)]
電子書籍の三省懇談会とこれからのメディア展開
～国内動向および電子書籍のクロスメディア事例～
- 12月 研究会セミナー [テーマ：電子書籍 (2)]
新しい電子書籍・読書体験から見えてくる「明日のメディア」
～電子書籍のリッチコンテンツ化とソーシャルリーディングについて～

- 1月 研究会セミナー [テーマ：モバイルビジネス (1)]
スマートフォン市場の最新動向2011 ～海外国内のトレンドと、最適な効果測定のお考え方～
- 2月 研究会セミナー [テーマ：総括セミナー]
2011年のグラフィック&クロスメディアを展望する
- 3月 研究会セミナー [テーマ：モバイルビジネス (2) (震災のため延期)]
スマートフォンは誰が使っているのか ～ユーザ像とスマートフォンアプリ制作の今後～

● **プリンティングマーケティング研究会 (PM研)**

毎年恒例のテーマに電子書籍等のトピックス的なテーマを取り上げながら、印刷市場のトレンドを的確に分析し、情報発信を行った。

- ・定例ミーティングなどは以下のとおり実施した。
 - 4月 どうなる！新聞折込チラシの最新動向
 - 5月 印刷メディアは電子書籍とどう向き合うか
 - 6月 変わる！新聞ビジネスの動向と戦略
 - 9月 フリーペーパーの最新動向と事例研究
 - 10月 アジア・中国印刷市場のチャンスと利活用
 - 11月 電子書籍で出版業界はどう変わる
 - 11月 通販市場における媒体・カタログの最新動向
 - 12月 米国印刷業界動向解説
 - 1月 2011年の経済と印刷市場見通し
 - 3月 広告市場と購買行動の最新動向
 - 3月 動き始めた印刷業界M&Aと最新動向 (震災のため延期)

◆ **研究調査事業**

- 1.PMP システム (標準原価)
PMP (標準原価) に関するセミナー・コンサルを受け継いだ。
- 2.全日本印刷工業組合連合会関係
全印工連の印刷産業戦略デザイン室、業態変革企画推進室、教育・労務専門委員会などに参画した。
- 3.ワークフロー構築
デジタル印刷を視野に入れた次世代のワークフロー、生産管理の在り方・システムについて、エフアイエスをモデルにメタテクノと検討した。
- 4.EDI
用紙調達の標準 EDI 実施に向けたカミネットとのプロジェクトに継続して取り組んだ。
- 5.色関係サポート
中川ケミカルとセシールに対して実施。セシールは 2011 年度も継続となる。
- 6.必要情報収集のための調査研究
印刷会社の生産現場の課題、ニーズ把握、『JAGAT info』での情報発信のために、印刷情報交換会を 2 回、製本加工情報交換会を 1 回実施した。その成果は『JAGAT info』に技術情報として提供。
- 7.定例調査
 - ・定点観測を定例実施した。
 - ・経営力アンケート
2010 年 2 月実施調査の集計、分析、報告 (『JAGAT info』記事および『JAGAT 印刷産業経営動向調査 2010』発行) を行った。
- 8.印刷企業向けオンライン・ベンチマーキングシステム
経営者向けサイト「印刷業オンライン KPI ベンチマークサイト」を継続運営。
- 9.印刷業のクロスメディア対応に関する調査報告書作成
印刷業界のメディア多様化への対応に関する意識調査 (2 月) を集計、分析し『JAGAT 印刷業クロスメディアレポート 2010』として発刊した (6 月)。

◆その他

●情報発信

ホームページ、機関誌『JAGAT info』、雑誌『プリバリ印』、『印刷白書』等の執筆を行った。

●トピック技術セミナー

12月21日、JAGATにて開催。参加者数は100人を超え、内容に関しても評判は大変良かった。

●PAGE2011カンファレンス

基調講演3本、グラフィックスカテゴリ4本、ダイレクトマーケティングカテゴリ4本、印刷マーケットカテゴリ2本、クロスメディアカテゴリ4本、デジタル印刷カテゴリ2本、印刷マネジメントカテゴリ2本の合計21本のカンファレンスを企画・運営した。量から質へと本数を絞ったことが集客にも繋がり好結果を残した。

●資格協力

DTPエキスパート、クロスメディアエキスパート、色評価士検定の問題作成を中心に協力した。

●出版物協力

『DTPエキスパート受験サポートガイド』執筆等で協力。

●一般情報の収集・整理

協会の各事業のために新聞、雑誌記事、各種統計の収集、整理、活用を継続実施した。

●社外団体とのコラボレーション

・XMLパブリッシング準研究会の主宰

XMLコンソーシアム・クロスメディア部会を継承。

定例ミーティングを毎月開催。活動内容：XML勉強会、XMLツール制作、他メンバー（出版社、ITベンダー、印刷等、20数人）

・W3C（World Wide Webコンソーシアム）日本語組版タスクフォース（2007～）

Invited Expertとして参画。

・電子書籍関連の委員

(1) 総務省：EPUB日本語拡張事業（主幹：イースト）：※委員

(2) 総務省：「統一フォーマット」策定・普及事業（主幹：電書協）：※オブザーバー

(3) 経済産業省：「外字・異体字の調査研究」：（主幹：凸版印刷）※委員

(4) 経済産業省：「文字情報基盤推進委員会」：※委員

（戸籍統一文字・住基ネット統一文字・国際符号化文字集合の統一プロジェクト）

・電塾運営委員：画像・カラーマネジメント関係

・安全色に関するISO規格委員会委員

■教育サポート部

◆教育サポート部全体報告

職能資格基準書をもとにした体系的な人材育成支援体制を作り、セミナー、通信教育、資格制度など、教育プログラム、コンテンツを開発、提供し、印刷産業の人材育成をサポートしてきた。外部の企業、講師とも連携し、各教育プログラムをトータルに展開し、クロスセルを図るなど、教育相談の窓口としての機能向上、人材育成総合サービス化に努めた。

◆セミナー

- ・印刷営業ゼミは2009年度30日間（73.5万円）から2010年度20日間（56.7万円）にリニューアル（講師、内容、開催期間、施設、価格など）し、受講企業に対し利便性の向上を図った。
- ・印刷後継者・経営幹部ゼミナールは、カリキュラムと内容、講師を見直し、施設、日程、価格変更を実施した。
- ・新規セミナーとして、電子書籍の動向（本社、西部支社、仙台、福岡）、印刷現場の改善と管理、ビジネスに直結する印刷関連技術の基本講座、女性向けセミナー、人と会社を活かす人材育成、売り上げを伸ばす印刷周辺ビジネス、受注単価をアップする！営業マン養成塾、EPUB解体新書（電子書籍制作の基礎と実例）等を開催した。
- ・新たに「人と会社を活かす人材育成」講座を会員無料にて開催し、同時に研修プランの紹介、会員企業の情報収集、人脈づくりを行った。
- ・得意先企業を対象に情報収集、人脈づくりのための訪問を実施（顧客目線の強化）した。

●実施報告（2010年4月～2011年3月）

テーマ	本社		西部支社	
	実施日数	延参加人員	実施日数	延参加人員
経営・管理	33日	166人	7日	165人
営業・企画	48日	215人	13日	38人
制作・技術	61日	391人	20日	161人
印刷・製本	12日	110人	4日	33人
新入社員	53日	272人	5日	38人
計	207日	1154人	49日	435人

- ・本社主催セミナー：2010年4月から2011年3月までに開催された主なセミナーは以下のとおり。

【経営・管理セミナー】

- ・印刷後継者・経営幹部ゼミナール
- ・営業管理者養成トレーニング
- ・企業の求める挑戦する管理者とは
- ・成果型人事・賃金制度の作り方（1日速習講座）
- ・印刷ビジネスのコンプライアンス管理
- ・印刷業利益管理（PMP）システム導入の手引き
- ・経営計画のための数値目標の作り方
- ・情報セキュリティトラブルと解決策

【営業・企画セミナー】

- ・仕事を120%こなすための営業日常活動
- ・印刷営業が知りたいDTPアプリケーションのこと
- ・営業日常活動の点検と改善

- ・チラシ知識と販売拡大策
- ・デジタルデータの賢いもらい方
- ・印刷見積基礎講座
- ・賢い印刷営業の進め方
- ・企画提案スキル徹底体得・定着塾
- ・半日で分かる！電子書籍
- ・いきいき・イメージアップ術
- ・実践！プロのコミュニケーション術
- ・制作コーディネーションカスキルアップ講座
- ・新規開拓力up集中実践講座
- ・実践！Web受注即戦力講座
- ・売上を伸ばすデジタル印刷ビジネス
- ・ビジネスプレゼンテーション力養成講座
- ・成功する企画提案の取り組み方
- ・電子書籍ビジネス成功のポイント

【制作・技術セミナー】

- ・文字組みの基礎を正しく学ぶ（基礎編）
- ・カタログデザイン／設計の鉄則速習講座
- ・売れるカタログ／DMデザイン・設計・制作3日間研修
- ・クリエイティブティ養成トレーニング
- ・制作担当者のための電子書籍のつくり方（入門編）
- ・Photoshop画像処理の基本セオリー
- ・EPUB解体新書～電子書籍制作の基礎と実例～
- ・デザインセンスはこうしてアップする
- ・デザイン制作設計実践講座
- ・色彩設計実践講座
- ・印刷のための画像データ分析とレタッチ実践
- ・仕事に役立つDTPアプリケーションの徹底活用
- ・やさしく理解する色の基礎知識
- ・印刷ビジネスに求められるデジタル工程必須知識

【印刷・製本セミナー】

- ・オフセット印刷基本講座Ⅰ～トラブルを未然に防ぐ印刷機械の機構と調整・メンテナンス～
- ・オフセット印刷基本講座Ⅱ～トラブルを未然に防ぐ印刷材料知識～
- ・オフセット印刷基本講座Ⅲ～トラブルを未然に防ぐ印刷の標準化と品質管理～
- ・ミス・ロスを削減する生産管理
- ・オフ輪印刷基本講座
- ・製本の品質管理・外注管理の基本
- ・印刷物の品質基本セオリーを学ぶ

・西部支社主催セミナー：主なセミナーは以下のとおり。

【新入社員セミナー】

- | | |
|---------------------|-----------|
| ・新入社員養成基礎講座 | |
| ・印刷発注者のための基本必須知識 | ライブ中継セミナー |
| ・印刷営業のためのDTP必須知識講座 | ライブ中継セミナー |
| ・はじめて学ぶWeb必須知識（初級編） | ライブ中継セミナー |

【経営・管理セミナー】

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ・印刷現場で起こりやすい情報セキュリティトラブルと解決策・・・ | ライブ中継セミナー |
| ・印刷新市場開拓セミナー | ライブ中継セミナー |

- ・利益につながる環境対応 ライブ中継セミナー
- ・「印刷白書2010」印刷の今と明日を考える ライブ中継セミナー
- ・チャレンジ精神が企業を強くする
- ・明日のビジネスを創造するJAGATナイトセミナー

【営業・企画セミナー】

- ・デジタルデータの賢いもらい方 ライブ中継セミナー
- ・印刷営業が知りたいDTPアプリケーションのこと ライブ中継セミナー
- ・仕事を120%こなすための営業日常活動 ライブ中継セミナー
- ・営業に求められるデジタル工程知識 ライブ中継セミナー
- ・賢い印刷営業の進め方 ライブ中継セミナー

【制作・技術セミナー】

- ・画像再現のプロを目指せ！
- ・クリエイティブティ養成トレーニング
- ・半日で分かる！電子書籍
- ・電子書籍の制作知識とEPUB入門
- ・デザイン力はこうしてアップする
- ・仕事に役立つDTPアプリケーションの徹底活用 ライブ中継セミナー
- ・仕事に役立つPDFとトラブル対策（決定版） ライブ中継セミナー
- ・知って得するInDesign使いこなし術 ライブ中継セミナー
- ・DTP出力トラブルの原因と対策 ライブ中継セミナー

・地方開催セミナー：

- ・名古屋開催（7月）・「提案」に直結する紙の立体販促ツール ・デジタル工程必須知識

・都道府県工組主催セミナー：

- ・宮城県工組「新入社員研修会」(4/2)
- ・愛知県工組「新入社員研修会」(4/3)
- ・富山県工組「新入社員研修会」(4/8)
- ・京都府工組「新入社員研修会」(4/15)
- ・岐阜県工組「新入社員養成講座」(4/15・16)「効果的デザイン改善提案力に何が必要か」(11/18)
- ・神奈川県工組「印刷トップセールスマンへの道」(4/13)「PDF/X制作マニュアル」(5/13)
- ・山形県工組「印刷業マネジメント講座」(5/21)「能力・意欲を伸ばす人材評価と賃金制度」(8/4)
- ・兵庫県工組「デザイン担当リーダー養成セミナー」(7/1)
- ・長崎県工組「印刷会社の品質と事故防止・改善事例」(9/21・22)
- ・滋賀県工組「新入社員研修会（内定者向け）」(9/24)
- ・島根県工組「効果的デザイン改善提案力に何が必要か」(10/27)
- ・群馬県工組「効果的デザイン改善提案力に何が必要か」(1/29)
- ・神奈川県工組「デザイン提案力」(2/17)

◆通信教育

唯一印刷業に特化し、職種や階層に応じたコースを備えた通信教育は、社内教育制度として採用する企業により定期的に受講者を得る機会が多い。特に、「新入社員コース」や「印刷・技術基本コース」は内定者教育や、入社後のOffJTとして取り入れられ、例年通り多数の受講があった。また、印刷技術者向けの「印刷技術者コース」「印刷技術者トラブル快傑コース」も定番講座として100人以上の受講者が修了した。

主力講座である「印刷技術基本コース」はテキスト、添削課題を全面改訂し、2011年度に備えた。

さらに、新たな通信教育として「プロモーション・マーケティング基本知識講座」「印刷現場の予防保全講座」の企画、制作（専用テキスト、添削課題）を行った。

●実施報告

・開講／改訂の状況

以下のコースの開講および改訂を2010年4月～2011年3月にかけて実施した。

- ・2010年11月 チャレンジ theDTP エキスパート 閉講
- ・2011年1月 XML テクニカル実践 リニューアル
- ・2011年3月 印刷・技術基本 カリキュラム改訂

・受講状況

【新入社員対象通信教育コース】 人数（人）

- ・新入社員 202
- ・印刷・技術基本..... 256

【営業対象通信教育コース】

- ・DM・チラシで実践するマーケティング発想力育成 12
- ・印刷営業の基本と実務..... 47
- ・印刷営業の受注力UP 19
- ・営業のためのCTP講座..... 19

【印刷対象通信教育コース】

- ・印刷技術総合講座 デジタルプリプレス 50
- ・印刷技術総合講座 印刷・製本加工 53
- ・印刷技術総合講座セット 1
- ・印刷メディアの企画制作コーディネート 5
- ・印刷技術者..... 111
- ・印刷技術者のための品質アップ講座 93
- ・印刷技術者トラブル解決 106
- ・製本加工の知識と管理..... 48
- ・印刷・製本加工専門 3

【DTP対象通信教育】

- ・印刷物デザイン設計実践 17
- ・日本語組版..... 21
- ・カラーマネジメントコース 基礎編 58
- ・カラーマネジメントコース DTP・デジカメ編 43
- ・チャレンジtheDTPエキスパート 66
- ・DTPエキスパート通信添削模擬試験 60

【クロスメディア向け通信教育】

- ・クロスメディア知識習得 89
- ・XMLテクニカル実践 15

【法務マネジメント通信教育】

- ・印刷ビジネスのための法務 10

【合計】 1404

【その他】

大手通信教育実施企業3社と販売代理契約継続

申込実績：産業能率大学（16）、日本マンパワー（10）、PHP 研究所（5） 合計 31 本

◆資格制度

主要資格事業については、DTP エキスパート 1336 人（前年度 1679 人）、クロスメディアエキスパート 284 人（前年度 324 人）という結果になった。企業受験の減少及び大手企業の団体受験申請が見送られたことも、受験者減少の大きな要因の一つになった。

DTP エキスパート、クロスメディアエキスパートの更新試験は受験比率が約 85%と高い数値を維持している。

各地印刷工業組合の協力、連携のもと新たな試験会場を設置（北海道、宮城、島根、福岡）し、受験者の利便性向上と同時に受験者増への施策を図った。

●活動報告

<DTP エキスパート認証制度委員会運営>

- ①第 33 期 DTP エキスパート認証委員会を実施（5 月）。
- ②第 33 期 DTP エキスパート合格発表：受験者数 687 人中、合格者 333 人（5 月）。
- ③更新試験は、1/5/9/13/17/21/25/29 期合格者が対象。
対象者 2474 人の中、受験者数 2129 人、合格者数 2086 人（5 月）。
- ④第 34 期直前模擬試験を東京と大阪で実施（7 月）。
- ⑤第 34 期 DTP エキスパート認証試験実施：受験者数 802 人（8 月）。
- ⑥更新試験は、2/6/10/14/18/22/26/30 期合格者が対象。
対象者 3415 人、受験者 2927 人。
- ⑦第 34 期 DTP エキスパート認証委員会（合否判定）を実施（10 月）。
- ⑧第 34 期 DTP エキスパート認証試験：合格者数 389 人。
- ⑨更新試験：合格者数 2880 人。
- ⑩DTP エキスパートカリキュラム第 9 版への改訂（12 月）。
- ⑪『DTP エキスパート受験サポートガイド』発刊記念セミナー（12 月）。
- ⑫DTP エキスパートカリキュラム改訂＋課題制作ポイント解説セミナー開催（1 月）。
- ⑬資格取得者対象、イベント優待制度案内実施。
- ⑭PAGE での試験ガイダンスセミナー。
- ⑮第 35 期直前模擬試験を東京と大阪で実施（2 月）。
- ⑯第 35 期 DTP エキスパート認証試験実施：受験者数 443 人（3 月）。

<クロスメディアエキスパート認証制度委員会運営>

- ①第 9 期クロスメディアエキスパート認証委員会を（5 月）に実施。
- ②第 9 期クロスメディアエキスパート合格発表：受験者数 195 人中、合格者 79 人（5 月）。
- ③第 1 期/5 期クロスメディアエキスパート更新試験：対象者 59 人中、合格者 56 人（5 月）。
- ④第 10 期試験対策「クロスメディア提案力 UP 実践演習講座」を実施（7 月 2 日）。
- ⑤第 10 期直前模擬試験を東京と大阪で実施（7 月 18 日）。
- ⑥第 10 期クロスメディアエキスパート認証試験実施：受験者数 145 人（8 月）。
- ⑦第 10 期クロスメディアエキスパート認証委員会（合否判定）を実施（10 月）。
- ⑧第 10 期クロスメディアエキスパート認証試験：合格者数 50 人。
- ⑨第 10 期クロスメディアエキスパート認証更新試験：合格者数 59 人。
- ⑩第 11 期クロスメディアエキスパート問題作成委員会実施（11 月）論述出題形式変更。
- ⑪クロスメディアエキスパートカリキュラム改訂セミナー開催（1 月）。
- ⑫資格取得者対象、イベント優待制度案内実施。
- ⑬クロスメディアエキスパート受験促進セミナー開催（11 月）。
- ⑭PAGE での試験ガイダンスセミナー。
- ⑮第 11 期直前模擬試験を東京と大阪で実施（2 月）。
- ⑯第 11 期クロスメディアエキスパート認証試験実施：受験者数 124 人（3 月）。

<色評価士検定制度>

- ①第 4 回色評価士認証委員会（合否判定）を実施（5 月）。
- ②第 4 回色評価士合格発表：受験者数 21 人中、合格者 6 人（5 月）。
- ③色評価士検定事前セミナー開催（7 月）。

- ④第5回色評価士検定実施：受験者数15人（8月）。
- ⑤第5回色評価士認証委員会（合否判定）を実施（10月）。
- ⑥色評価士検定受験ガイダンスセミナー開催（1月）。
- ⑦PAGEでの試験ガイダンスセミナー。
- ⑧第6回色評価士検定実施：受験者数20人（3月）。

◆刊行物

主力商品である印刷技術基本関連や印刷白書の販売が堅調に推移したこともあり、予算を達成することができた。新たに『DTP エキスパート受験サポートガイド』（2010年12月発刊）、『クロスメディアエキスパート受験サポートガイド』（2011年1月発刊）の2種の発刊効果も大きく寄与した。印刷技術基本、資格関連、印刷白書などJAGATならではの商品が強いことが明らかである。

●既刊書籍の状況 主な書籍は以下のとおり。

【新入社員対象】

- ・印刷入門
 - ・はじめて学ぶ印刷技術 印刷・製本加工編
 - ・はじめて学ぶ印刷技術 デジタルプリプレス編
-

【営業対象】

- ・印刷トップセールスマンの条件
 - ・印刷受注必携
 - ・新規開拓Q&A 第1巻（効率の営業編）
 - ・こんな間違いDM作っていませんか？～目からウロコの改善提案70～
 - ・勝てる営業・考える営業
-

【印刷・製本技術】

- ・製本加工ハンドブック 技術概論編
 - ・製本加工ハンドブック ソリューション編
 - ・製本加工ハンドブック マネジメント編
 - ・オフセット印刷技術 作業手順と知識
 - ・オフセット印刷技術 トラブル解決
 - ・オフセット印刷の変動要素230
-

【DTP・制作関連】

- ・新 印刷メディアの基本設計
 - ・Desk Top Prepressはやわかり図鑑
 - ・便覧 文字組みの基準
 - ・実例でわかるデジタルイメージング
-

【資格試験関連】

- ・DTPエキスパート受験サポートガイド
 - ・クロスメディアエキスパート受験サポートガイド
 - ・眼・色・光
-

【プリンティングコーディネータ対象】

- ・デジタル時代のプリンティングコーディネーション
-

【法務マネジメント】

- ・デジタル時代の印刷ビジネス法令ガイド

CS 部

◆CS部全体報告

JAGAT の営業部門として CS 部を発足、入会、コンサルティング、プリバリ印、PAGE、広告を主幹事業、研究調査部及び教育サポート部の事業を支援事業として、JAGAT 全事業の営業活動を行った。訪問活動は各事業の可能性のある企業を選定して行った。訪問によって得られた各社の要望・意見・問題点等まとめ、JAGAT 事業にフィードバックし、重点事業の設定、商品開発に結びつけ、各社への対案提案を行うことが、次年度計画の基となる。

◆会員

●会員状況

[会員数]

平成 23 年 3 月末日における会員数は以下のとおり。

会員数：918（内訳＝正会員：902 社／団体会員 5 団体／賛助会員：11 社）

[入退会状況]

3 月末現在における入会は18社38口、退会は90社226口、賛助会員退会1社、減口は5口。

入会企業は以下のとおり

【平成22年度入会実績】

入会月	会員 NO.	社 名	地区
4 月	2899	ラクスル (株)	東京 (港)
	2900	創文印刷工業 (株)	東京 (荒川)
	2901	真生印刷 (株)	東京 (江東)
5 月	2902	スターティアラボ (株)	東京 (新宿)
	2903	極東貿易 (株)	東京 (千代田)
6 月	2904	不二オフセット (株)	東京 (都下)
	2905	六三印刷 (株)	東京 (江東)
	2906	(株) アドピア	東京 (港)
9 月	2907	テキスト・アンド・グラフィクス (株)	東京 (中央)
	2908	弘和印刷 (株)	東京 (足立)
上期 10 社			
10 月	2909	(株) ミマキエンジニアリング	長野
11 月	2910	(株) コベック	東京 (新宿)
	2911	ピツニーボウズジャパン (株)	東京 (品川)
	2912	江澤事務器 (株)	愛知
	2913	(株) プリメディア	大分
12 月	2914	(株) プラン	埼玉
2 月	2915	友野印刷 (株)	岡山
3 月	2916	(株) 一誠堂	三重
下期 8 社			
合計		18 社	

●会員拡大

2010年度の入会設定は、①JUMP4カ所開催10社、②PAGE出展による4社、③大型セミナーによる4社、④再入会2社、④営業活動による10社合計30社であったが、②PAGE4社、③事業参加その他6社、④再入会3社、新理事5社にとどまることとなった。なお、JUMP中部において、次年度からの入会1社を得た。

◆コンサルティング

数社でコンサルティングを受けられるグループコンサルを2本設定（人事・賃金制度、Pマーク取得支援）した。人事・賃金制度では賃金制度を見直すコンサルを1社得た。

企業研修では、企画提案実践道場、DTPエキスパート研修、クロスメディアエキスパート研修、メーカーの営業職研修、プライベートフェア等への講師派遣を得られた。

●診断指導実績

78社／109日

◆雑誌『プリバリ印』

当年度は、読者対象を印刷会社で働く人（印刷会社の仕事を牽引する人）とし、編集内容を変更し、それに沿った特集記事を展開し購読者からは評価されるものとなってきた。

販売促進は、変更になった内容を知ってもらうこととして、JAGAT Web登録者へのメール案内を中心に、定期DMへのプリバリ印案内の同封、連載記事執筆者によるプリバリ印セミナー開催（2回）、JAGATイベント時の案内書配布等を行った。

*「総括報告“重点施策等に関する報告”」参照

◆広告

ここ数年、各媒体の意匠広告減への対応から様々な企画を提案・実行し成果を上げてきた。

●活動報告

- ・『プリバリ印』『JAGAT info』誌の広告拡大を図るため、企画提案を実施。定期広告出稿依頼と予算確保を目指した。
- ・『プリバリ印』『JAGAT info』誌上で企画を展開し、既存クライアントへの広告および販促物提案と新規クライアントの発掘に努めた。
- ・print-better バナー広告の広告獲得継続。
- ・『JAGAT info』PAGE特集広告活動を実施。
- ・イベント関連販促物をターゲットとした広告活動として、PAGE2011会場での配布小冊子企画の提案活動を実施し成果を得た。
- ・クロスメディアソリューションをサポートするポータルサイト：cromedi.com を開設、メンバー募集を展開した。

◆PAGE／イベント

PAGE2011は、出展社数・小間数・来場者数とも前回のPAGE2010を上回ることができた。

●実施内容

2月2日（水）～4日（金）に東京・池袋サンシャインシティコンベンションセンターTOKYOにて「情報デザイン新時代」をテーマにPAGE2011を開催。

- ①入場者数は3日間合計73720人（昨年度72470人）。
- ◆出展社数 136社（昨年度132社）
 - ◆出展小間数 550小間（昨年度517小間）
- ②カンファレンス・セミナーの実施。
35セッション、2058人参加。
- ③特別ZONEの企画設置。
MIS/JDF ゾーン／デジタルワークフローソリューションゾーン／電子書籍コーナー
環境・UD（ユニバーサルデザイン）コーナー／クロスメディアソリューションコーナーなど。
- ④オープンイベントの実施。
印刷およびデジタルコンテンツ関連、教育機関などの団体・組織によるオープンイベントも併せて開催。

■広報企画部／企画開発室

◆**広報企画部全体報告**

JAGAT の戦略的広報および日常的広報の強化を担う新部門として発足。担当事業・役割・機能については、目標以上に達成できたものと、手付かずに終わったものに二分した。

目標以上のものは、昨年度までの反省を踏まえて、入念な企画・準備～プロモーション～運営を行ってきた結果で、次年度にも生かしたい。

また組織上は、暫定的に管轄していた企画開発室は、「商品開発」＝マーケティングと新商品開発＋新規事業企画、および「編集・制作」＝JAGAT の発信する情報を統合・編集・制作（『JAGAT info』『プリバリ印』、その他書籍、通教、自社広告、SP ツール作成など）という大きく二つの役割があった。

◆**イベント他**

●**JAGAT大会2010**

- ・6月15日（火）東京コンファレンスセンター・品川にて開催。

「世紀の分水嶺－新しい社会の仕組み」をコンセプトに①特別講演：21世紀の資本主義社会に向けて－ゼロサムゲームからの脱皮、②分科会：1.マーケティング：消費の変化が「社会と産業」を変える、2.クロスメディア：メディアのイノベーションが「生活とビジネス」を変える、③懇親パーティーの3部構成で実施した。

- ・10年度実績：

有料参加者 88社 128人。前年実績は 117人（対前年 109.4%）。

*「総括報告“重点施策等に関する報告”」参照

●**JUMP**

- ・会員企業との交流・サービスを強化する中で、会員相互が地域戦略を共有し、相互の力でビジネスに貢献できる仲間づくりを目指すJUMPは、22年度4カ所（仙台・広島・大阪・名古屋）で実施した。

- ・10年度実績：

有料参加者...東北52人（予算40人）対予算130%、中・四国46人（60人）同76.7%、近畿71人（70人）同101.4%、中部57人（55人）同103.6% *4カ所計226人（225人）同100.4%

*「総括報告“重点施策等に関する報告”」参照

●**経営シンポジウム**

- ・11月19日（金）東京 内幸町ホールにて開催。

「やる気を引き出す「組織力」～人を活かす組織、人が活きる組織」をテーマに、①基調講演：組織力一宿し、紡ぎ、磨き、繋ぐ、②会員企業を交えたディスカッション：やる気を引き出す組織のあり方の2部構成で実施した。

- ・10年度実績：

有料参加者52社64人。参加者数の予算は60人（106.7%）。

前回実績（2008年度）は41社51人（対前々年125.5%）。

●**機関誌『JAGAT info』の刊行**

- ・会員企業の経営戦略策定から経営施策策定、およびその時々の問題解決に資するために、印刷産業、印刷市場、印刷技術、印刷企業経営に関する記事を網羅して発行した。

本誌：平成22年4月～平成23年3月の毎月、12冊（No464～No475）

- ・全印工連『日本の印刷』とのコラボレーションに向けて、検討委員会が立ち上がった。

- ・特集は以下のとおり

4月号：2009年の印刷産業を振り返る リーマンショック後の印刷会社経営

5月号：特化多様化戦略でチャンスをつかめ！ PIAによるアメリカ印刷産業の将来展望

6月号：メディア変革期の印刷会社経営 「2009年度印刷産業経営力調査」業績分析

7月号：印刷会社の業績と経営戦略 「2009年度印刷産業経営力調査」戦略分析

8月号：JAGAT大会2010 世紀の分水嶺－新しい社会の仕組み

- 9月号：わが社が印刷通販を行う理由
- 10月号：地域活性化が印刷需要につながる 地域にこだわらず市場を広く求める
- 11月号：価格競争下を生き抜く、“見える化”で社内の潜在利益を発掘
- 12月号：JUMP中国・四国2010開催
- 1月号：人を活かす組織、人が活きる組織を作る
- 2月号：座談会 印刷ビジネスの進化とは～変化に対応し、新たなビジネスモデルを創るとき～
- 3月号：JUMP中部2011報告 「夢」が企業を進化させる！

●雑誌『プリバリ印』刊行

- ・2010年4月号～2011年3月号を発行した。

*「総括報告“重点施策等に関する報告”」参照

- ・特集内容は以下のとおり。

- 4月号：人にやさしい印刷
- 5月号：2010年電子書籍奔流
- 6月号：印刷通販の可能性
- 7月号：デジタル時代だからこそ進化するタイポグラフィ
- 8月号：3D@2010－印刷と視覚エクスペリエンス
- 9月号：印刷人の仕事術
- 10月号：やっぱり紙の本が好き！
- 11月号：子どもと印刷
- 12月号：私を現場に連れてって
- 1月号：印刷で社会を変える！CSRと印刷イノベーション
- 2月号：特殊印刷なう
- 3月号：ローカルヒーローの時代

◆印刷白書

- ・9月3日発刊。より白書にふさわしい内容の拡充を目指した。統計ページを増やし、図版点数を倍増し、JAGAT 大会と連動させたテーマ、外部原稿の活用、さらに価格の適正化を図るなど工夫を凝らした。
- ・2010年度実績：
 - 販売実績（3/25 現在）258部（09年88部、08年120部、07年120部）。
 - 会員代表には1部無償配布した。
- ・販売価格の是正（一般30000円→9600円、会員20000円→8000円）

◆新企画等

●商品

- ・新刊書籍制作

『DTPエキスパート受験サポートガイド』（改定7版） 22年12月15日発刊

『クロスメディアエキスパート受験サポートガイド』（初版） 23年1月14日発刊

●通信教育新コース制作

「プロモーション・マーケティング基本知識講座」 23年3月完成（4月開講）

「印刷現場の予防保全講座」 23年3月完成（4月開講）

●印刷・メディア検定

- *「総括報告“重点施策等に関する報告”」参照